

道路脇のごみを拾う李谷さん(左)、おのピカのメンバー



尾道ピカピカ 清掃奉仕100回

8年前に始まった尾道市内のボランティアグループ「おのピカ」の清掃活動が18日、100回の節目を迎えた。早朝から13人が市内の国道2号尾道バイパス沿線でごみ拾いをした。(山成耕太)

午前6時半、会社員 町のスーパー駐車場にや主婦たちが同市栗原 集合。尾道バイパス沿

住民グループ 活動8年 範囲も拡大

この日は空き缶やたばこの吸い殻など約17分のごみを集めた。おのピカは2002年8月、「尾道をきれいにしよう」と市民有志7人でスタート。天候に関係なく毎月第3土曜日に活動し、30人近く集まる時もある。現在は祭りや花見シーズンにごみの分別や清掃をするなど活動範囲も拡大している。駐車場を提供するスーパーが、清掃後に配られるシール10枚分で300円分の「商品券」になる計らいをするなど、地域も活動を後押ししている。おのピカの李谷哲男代表(54)は「町がきれいになり、少しでも尾道に長くいたいと思う人が増えてほしい」と、意気込んでいる。



尾道支局 0848(22)5258
三原支局 0848(62)3676
因島支局 0845(22)0766
世羅支局 0847(22)0372